



巻頭 Photo 高尾山の生きものたち

ムササビ (リス科)

頭の上を白い物体がスーッと通り過ぎた。それを見て、仰天した。高尾山で、初めてムササビを見たときのこと。高いスギの木から飛び出し、前足と後足の間の白い膜を広げて滑空し、森の中に消えていった。

ある時、一号路を歩いていたら、道沿いの木にムササビが顔を見せてくれた。頭から斜めに白い帯状の毛があり、クリっとした目と丸い鼻で可愛い。

食物は、様々な木の葉や芽、果実、花など。ムササビが棲む森は、いつでも餌があるよう樹種が多く、巣穴にできる古い木があり、移動のための高い木があることが条件になる。高尾山には、このような豊かな森がある。

(写真・文 森林インストラクター 藤原 裕二)



桜 (バラ科)

春に私たちを楽しませてくれる桜は、高尾山にも多く見られる高木の落葉広葉樹です。ソメイヨシノが有名ですが、木材として利用されるのは、大木になるヤマザクラに類する種です。

名前の由来は諸説ありますが、神話に出てくる美しい娘「木花開耶姫(このはなさくやびめ)」の「さくや」が「桜」に転化したものだという説が私は好きですが、「咲く」に「達」という意味の接尾語「ら」が加わったという説もあります。

材木としては、樺(かば)やミズメといったサクラに似た木が「サクラ材」として流通していたため、「本桜」と呼び区別しています。

材質は、散孔材でやや重硬、木理はほぼ通直、肌目も緻密で光沢があります。反りや曲がり少なく、加工性もいいのですが、割れやすい欠点があります。高級家具、床材、木管楽器やピアノ、オルガンの外装、琴柱や三味線の棹などの楽器材、漆器の木地、道具の柄、仏壇の材料としても利用されています。

焚いたときの香りが良いため燻製のスモークチップとしてよく用いられ、強い香りから羊・豚肉などのクセのある素材に向いていると言われています。

なお、秋田県の代表的な伝統工芸品の、「樺細工」はヤマザクラの樹皮を利用した、世界に類例のない伝統工芸品です。

また、樹皮は桜皮(おうひ)と呼ばれる十味敗毒湯などの漢方薬に配合されています。(皿)



樺細工(写真角館工芸協同組合ホームページより引用)



平成30年度森林ふれあい推進事業決定

平成30年度森林ふれあい推進事業の実施にあたり、関東森林管理局長と協定を締結し、イベントを開催していただく5団体とイベント内容を次の通り決定致しました。参加ご希望の方は各実施団体宛に直接お申し込みください。また、高尾森林ふれあい推進センターHPの募集要項も併せてご覧ください。

平成30年度森林ふれあい推進事業イベント実施団体実施計画表

1. 森林インストラクター東京会 会長 斉藤 幸雄

イベント名	実施月日	申込期限	募集定員
①春の香りに誘われて～スミレやフタバアオイがひっそり咲く日影沢へ	4/19(木)	4/5(木)	30名
②陣馬・景信・高尾の三山踏破	5/9(水)	4/25(水)	30名(健脚向き)
③セッコクと初夏の草花を訪ねて	5/25(金)	5/11(金)	30名
④新緑の景信山を訪ねて！若葉の息吹を感じる爽やかハイク	6/8(金)	5/25(金)	30名(中級者向き)
⑤高尾山 初夏の親子自然観察会	6/10(日)	5/26(土)	50名(親子)
⑥小下沢の溪流ジャブジャブ歩き	7/14(土)	6/30(土)	50名(親子)
⑦静かな北高尾・強者どもの夢を追うハイキング	9/3(月)	8/20(月)	30名(中級者向き)
⑧秋の花々を探そう・裏高尾爽やかハイキング	9/14(金)	8/31(金)	30名
⑨爽快！秋の奥高尾 静寂の林道ハイキング	9/30(日)	9/15(土)	30名(中級者向き)
⑩万葉植物を訪ねて熟年者と歩く	10/8(月)	9/24(月)	30名
⑪高尾山 樹木ウォッチング&ハイキング	10/17(水)	10/3(水)	30名
⑫高尾山 秋の親子自然観察会	10/21(日)	10/6(土)	50名(親子)
⑬高尾山の寺社林を歩く～高尾山内八十八大師を訪ねる～	11/13(火)	10/30(火)	30名(中級者向き)
⑭高尾山紅葉ハイキング～モミジの紅葉とブナの黄葉を鑑賞～	11/26(月)	11/12(月)	30名
⑮裏高尾 初冬の眺望を楽しむハイキング	12/4(火)	11/20(火)	30名(中級者向き)
⑯師走の風物詩を楽しむ高尾山ハイキング	12/25(火)	12/11(火)	30名
⑰魅力満載・冬の高尾山を歩く	H31.1/10(木)	12/26(水)	30名
⑱相模湖から城山を経て高尾山頂へハイキング	2/1(金)	1/18(金)	30名
⑲高尾山 春の親子自然観察会	3/10(日)	2/23(土)	50名(親子)
⑳春の健康ハイキング～北高尾の森で春を探そう～	3/13(水)	2/27(水)	30名
㉑カタクリ・シュラン・ペニダレザクラを訪ねる春風ハイキング	3/28(木)	3/14(木)	30名

【申込方法】 往復ハガキに ①返信面の宛名 ②参加者全員の氏名、年齢、性別 ③代表者の住所、電話番号(携帯・自宅)、あればメールアドレス ④「このイベントを何でお知りになりましたか?」をご記入の上、以下の住所に送付してください。
ただし、未就学児の参加はご遠慮ください。 応募者多数の場合は抽選となります。
〒193-0844 東京都八王子市高尾町2438-1 高尾森林ふれあい推進センター内「森林インストラクター東京会 ○○係」宛
 ※○○係には、上記表のイベント名を明記してください。各イベントの担当者・問合せ先は当センターHPからご確認ください。

2. 特定非営利活動法人 森とでんえん倶楽部 理事長 横山信明

イベント名	実施月日	申込期限	募集定員
①魚取りと植物・生き物観察教室Ⅰ	8/11(土)	7/6(金)	小学生25名、保護者25名(合計50名)
②魚取りと植物・生き物観察教室Ⅱ	8/12(日)	7/6(金)	小学生25名、保護者25名(合計50名)
③草木染と花炭体験教室	9/30(日)	8/31(金)	小学生15名、保護者15名(合計30名)
④ハイキングとクラフト体験教室	10/28(日)	9/28(金)	小学生15名、保護者15名(合計30名)

【申込方法】 電子メール・FAX・郵便などで、 ①参加者全員の氏名(ふりがな) ②年齢、性別、学校名 ③代表者の住所・電話番号(携帯・自宅・FAX)、あればメールアドレスをご記入の上、以下にお申し込みください。ただし、未就学児の参加はご遠慮ください。
 応募者多数の場合は抽選となります。
〒169-0074 東京都新宿区北新宿1-7-20 フジ国際語学院内 特定非営利活動法人 森とでんえん倶楽部「イベント番号○○係」宛
 ※○○係には上記表のイベント名を明記してください。
電話：03-3366-1233 FAX:03-5338-9692 申込メールアドレス:moritodenen@live.jp
 ※ご応募いただきましたら、募集締切後に詳しい資料をお送りします。

3. DAIGOエコロジー村 村長 尾崎正道

イベント名	実施月日	申込期限	募集定員
①炭焼初級体験	6/23(土)	6/16(土)	20名
②花炭教室	7/28(土)	7/21(土)	30名(大人10名・親子10組)
③炭焼初級体験	9/15(土)	9/8(土)	20名
④炭焼交流イベント	11/10(土)	11/3(土)	20名

【申込方法】電子メール・FAX・郵便などで、①氏名、年齢 ②住所 ③連絡先(携帯・メールアドレスなど)をご記入の上以下にお申し込みください。ただし、18歳未満の方の参加はご遠慮ください。応募者多数の場合は抽選となります。

〒193-0821 東京都八王子市川町244-132 DAIGOエコロジー村 事務局担当 川口武文 宛

TEL・FAX:042-652-5969(不在の時は留守電にメッセージを) 担当携帯:070-1323-2739(出られない場合、着信履歴を残していただければ再連絡します) 申込メールアドレス:kawagt@lilac.ocn.ne.jp

※上記表の①～④について、締切期限以降の参加希望は事務局にご相談ください。空きがあれば参加が可能です。

4. 特定非営利活動法人 森と人とのネットワーク 理事長 田中久男

イベント名	実施月日	申込期限	募集定員
①自然観察会(I)	5/27(日)	5/13(日)	40名
②自然観察会(II)	7/8(日)	6/24(日)	40名
③自然観察会(III)	9/23(日)	9/9(日)	40名
④自然観察会(IV)	10/21(日)	10/7(日)	40名

【申込方法】電子メールで、①上記表のイベント名「高尾自然観察会(○)希望」と明記の上、②参加者の住所 ③参加者全員の氏名、年齢(保険加入のため) ④代表者の連絡先(メールアドレス、電話番号(可能ならば携帯番号))を記入し以下のメールアドレスからお申し込みください。なお、先着順の受付とさせていただきます。

応募者が定員となった場合は締切前でも締め切る場合があります。

申込メールアドレス: morijin.network@gmail.com

5. 高尾パークボランティア会 代表 溝部 浩一

イベント名	実施月日	申込期限	募集定員
①花のハイキング～春をたずねて裏高尾～	4/26(木)	4/8(日)	40名
②高尾の昆虫探偵団	5/20(日)	5/5(土)	30名(小学生とその保護者)
③夏だ!高尾だ!水遊び!	7/22(日)	7/8(日)	40名(小学生とその保護者)
④高尾山の新七不思議巡り	9/23(日)	9/7(金)	40名(中高生含む)
⑤秋からのおくりもの	10/21(日)	10/8(月)	40名(小学生とその保護者)
⑥高尾山でムササビに会おう	12/8(土)	11/15(木)	40名(小学3年生以上とその保護者)
⑦初めての野鳥観察	H31.1/24(木)	1/10(木)	30名
⑧春の高尾山クイズウォーク	3/23(土)	3/10(日)	50名

【申込方法】往復八ガキに、①返信面の宛名 ②参加者全員の氏名、年齢、性別 ③代表者の住所、電話番号(携帯・自宅)、あればメールアドレスをご記入の上、以下の住所にお申し込みください。ただし、未就学児の参加はご遠慮ください。

応募者多数の場合は抽選となります。

〒193-0844 東京都八王子市高尾町2176 東京都高尾ビジターセンター内 「〇〇係」宛

※「〇〇係」には上記表のイベント名を明記してください。



森林インストラクター東京会



森とでんえん倶楽部



DAIGOエコロジー村



森と人のネットワーク



高尾パークボランティア会

職場体験

八王子市立ひよどり山中学校

3月6、7日に八王子市立ひよどり山中学校の生徒3名（1～3年生各1名）が職場体験にやってきました。初日の午前は当センターの展示室で約1時間、森林林業と国有林について講義を実施しました。

講義終了後、大平国有林の森林ふれあい館へ移動して昼食をとり、午後から間伐作業を体験しました。スパイク付の長靴に履き替えて林内を歩くのですが、慣れない傾斜地に悪戦苦闘しながらも無事に丸太を運び出し、1日目のプログラムを終えました。

2日目は大平国有林のセンサーカメラの電池交換と平行して土嚢袋に土を詰める作業、新材の運搬を行いました。そして生徒達の希望もあり、昼食前に薪割りを体験しました。午後からは裏高尾日影沢の炭焼き体験施設に移動して、今年1月のイベントで焼いた竹炭の窯出し作業を体験しました。おそらく

初めて見る竹炭に「おお！」と興奮を隠せない様子です。今回は盛りだくさんの内容で若干疲労も見えましたが、竹炭をお土産に無事2日間のプログラムを終了できました。

今回の体験をきっかけに、一人でも多くの生徒が林業の道へと進路を向けてくれることを期待したいと思います。（磯）



間伐体験、頑張りました！

森林教室

八王子市立松が谷小学校

寒さが緩み、わずかに春の気配が感じられた2月27日、八王子市立松が谷小学校5年生50名の出前森林教室を実施しました。

まずはパワーポイントを使った森林学習です。森林の持つ役割と身近な自然について学びました。熱心に聞き入る様子から、みな、森やそこに住まう動物たちに興味をもってくれたようです。

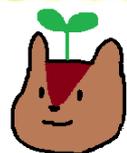
座学の後には丸太切り体験です。「木の成長の仕組み」について年輪を使った授業を受けた後、実際に丸太を切ってみました。ノコギリを使うのは初めての生徒が多かったのですが、1枚切るとすぐに楽しくなるようで、時間いっぱい使って何枚も切っていました。

初めて参加してくれた小学校、来年も行けるといいなと思った一日でした。（松）

質問コーナー



うすーく切れた！



編集後記

一雨ごとに気温が上がり、春の気配が色濃くなってきました。林道の脇には、妖精のような雰囲気の小さな花々が固まって咲いています。早春の花がいつの間にか消え、若葉が萌え出すとまた季節が巡るのだとしみじみ考えながら歩いていたら、浅い段差を踏み外しました。（松）

Forest 通信 NO.350

発行:林野庁関東森林管理局

高尾森林ふれあい推進センター



ご意見・ご要望・イベントのお申込み・お問合わせ先
 林野庁 関東森林管理局 高尾森林ふれあい推進センター
 〒193-0844 東京都八王子市高尾町 2438-1
 TEL 050-3160-6040 FAX 042-663-7229
<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/index.html>